

#### 参考文献：

- (1)遠藤英俊他：痴呆のリハビリテーション、今月の治療 8 (4)、65-70、2000.
- (2)来島修志：回想法の体験
- (3)加藤伸司：アルツハイマー型痴呆患者のリハビリテーション、老年期痴呆 9 (4)、1995.
- (4)小川修：老人性痴呆症の非薬物的アプローチ、現代医学 46 (2)、1998.
- (5)Wolf D. Oswald : Maintaining and Supporting Independent Living in Old Age、SIMA Spotlight、1997.
- (6)Hideo Sakata Neural representation of three-dimensional features of manipulation objects with stereopsis、Exp Brain Res 128、160-169、1999.
- (7)村田哲、酒田英夫、サル頭頂連合野の手操作関連ニューロンの操作目標の相対的位置選択性、日大医誌 58 (11)、1999.
- (8)遠藤英俊、熊谷隆浩、吉田勝経、武田信也、下方浩史、井口昭久、専門医に聞く 高齢者薬物療法のポイント 高齢者におけるコンプライアンスを高める患者指導のポイント、GERONTOLOGY-NEW HORIZON、メディカルビュー社、10,3,201-206,1998,7.
- (9)遠藤英俊、痴呆の予防、高齢者総合診療、毎日ライフ、毎日新聞社、5.90.1998.
- (10)遠藤英俊、超高齢化社会のパイオニア、超高齢化社会について、東海望楼、4,5-7,1998.
- (11)遠藤英俊、かかりつけ医の意見書と介護支援専門員の役割、月刊総合ケア、医歯薬出版、8(7),41-46,1998,7.
- (12)遠藤英俊、井口昭久、リハビリテーションと介護 介護保険とケアマネジャー、現代医学、46(1),125-129,1998,7.
- (13)遠藤英俊、加知輝彦、長屋政博、井形昭弘、我が国における在宅医療の展望、在宅医療の進歩、メディカルビュー社、16,13-16,1998.
- (14)遠藤英俊、長寿医療におけるデータベース作成に向けて、Geriatric Medicine (老年医学)、36(12),1747-1749,1998.
- (15)遠藤英俊、田島稔久、益田雄一郎、伊莉弘之、井口昭久、特集-長寿科学研究の将来の展望 抗痴呆薬の未来、Geriatric Medicine (老年医学)、ライフサイエンス 36(1),65-68,1998,1.
- (16)遠藤英俊、井上豊子、長屋政博、加地輝彦、武田明夫、柳澤信夫、高齢者包括医療病棟-国立療養所中部病院での試み-、Geriatric Medicine (老年医学)、ライフサイエンス、36(12),1805-1809,1998,12.
- (17)遠藤英俊、高齢者総合診療システム 長高齢社会に対応できる新しい医療システムの構築を目指して、Geriatric Medicine (老年医学)、ライフサイエンス、36(12),1731-1732,1998,12.
- (18)遠藤英俊、田島稔久、益田雄一郎、桜井孝、特集-痴呆 老人性痴呆のケアマネジメント、現代医学、46,2,195-198,1998,11.
- (19)遠藤英俊、飯島節、村上元康、松林公蔵、高齢者総合診療システムを考える、Geriatric

- Medicine (老年医学)、ライフサイエンス、36(12),1811-1822,1998.
- (20)遠藤英俊 (共著)、介護保険標準テキスト、高齢者ケアサービス体制委員会編、長寿社会開発センター、東京、1998.
- (22)遠藤英俊 (監修)、ケアマネジメント用語集、日本総合研究所、名古屋、1998.
- (23)遠藤英俊、各国の痴呆性老人に対する家族の態度 シンガポールにおける痴呆性老人に対する中国人家族のケア、老年精神医学雑誌、第9巻第2号、143-145,1998.2.
- (24)遠藤英俊、在宅介護の問題点、第39回日本老年医学会学術集会記録<シンポジウムII：老人医療と介護保険をめぐる諸問題>、日本老年医学会雑誌、34,12,987-989,1997,12.
- (25)遠藤英俊、専門医に聞く 高齢者薬物療法のポイント、GERONTOLOGY-NEW HORIZON、1997.
- (26)Endo H,Tajima T,Yamada H,Igata A,Yamamoto Y,Tsuchida H,Nakashima Y,Suzuki Y,Ikari H,IguchiA. Pharmacokinetic study of aniracetam in elderly patients with cerebrovascular disease, Behavioral Brain Research、83,243-244,1997.
- (27)遠藤英俊、青柳公夫、曾我幸子、丹羽典彦、森本和宏、鈴木俊夫、ケアマネジメントを共通言語とするために、介護保険とケアマネジメントーいま各職種はどう考えているか、医療'97、メヂカルフレンド社、13,5,1997,5.
- (28)遠藤英俊、介護保険標準テキスト、高齢者ケアサービス体制委員会編、長寿開発センター、東京、1997.
- (29)遠藤英俊、ケアマネジメント用語集、日本総合研究所、名古屋、1997.
- (30)遠藤英俊、青柳公夫、阪口英夫、鈴木俊夫、中島俊朗、歯科訪問診療ーキュアからケアへー、株式会社G C、G C友の会No.77、20-25、東京、1997.
- (31)遠藤英俊、青柳公夫、糸田昌隆、栗崎吉博、阪口英夫、鈴木俊夫、東松信平、永長周一郎、中島俊朗、夏目長門、長谷川幸子、本杉照行、中山克巳、介護保険と口腔ケアー基礎から実践までー、財団法人口腔保健協会、1997.東京
- (32)遠藤英俊、高齢者ケアチームのための口腔ケアプラン、厚生科学研究所、東京、1997.
- (33)遠藤英俊、高齢者の総合診療・尿失禁(心とからだの相談室)、毎日ライフ10、101-102、1997.
- (34)遠藤英俊、高齢者の病気・脳血管障害(高齢者のかかりやすい病気)、毎日ライフ5、36-38、1997.
- (35)遠藤英俊、ケアマネジメントにおけるパソコンの活用、日経メディカル11,36-38,1997.
- (36)遠藤英俊、高齢者の脳血管障害、毎日ライフ(5)、毎日新聞社36-38,1997.
- (37)遠藤英俊、在宅死の条件、幸せな死のために、文芸春秋臨時増刊号、93-94,1997.
- (38)遠藤英俊、痴呆の危険因子と知的機能低下度による早期診断の検討、老年期痴呆研究会誌9,121-132,1996.
- (39)遠藤英俊、田畑 治、星野和実、佐藤朗子、坪井さとみ、橋本 剛、青年期における孫・祖父母関係評価尺度の作成、心理学研究67(5),375-381,1996.
- (40)遠藤英俊、下方浩史、井口昭久、生物学的年齢の評価と指標、第38回日本老年医学会学術集会記録、<シンポジウムIII：老化の評価と指標>、日本老年医学界雑誌、33,11,806-810,1996,11.

- (41)遠藤英俊、下方浩史、葛谷文男、老化に関する縦断研究マニュアル（葛谷文男、下方浩史編）、診断と治療社、東京、1996.
- (42)遠藤英俊、田島稔久、熊谷隆浩、山田英雄、村上宣之、木村昌之、伊藤いづみ、東山隆志、井形昭弘、牛田等、細川武彦、進藤和明、名倉英一、須藤賢一、高須良之、等浸透圧X線ヨード造影剤イオジキサノールの高齢者における薬物動態ならびに有用性の検討、ライフサイエンス出版、23.12.277(3421)-289(3433),1995,12.
- (43)遠藤英俊、名倉英一、木村昌之、細川武彦、大石和美、山田英雄、井形昭弘、高齢患者の医療意識の検討、日本老年医学会雑誌、31,11,889-898,1994,11.

平成13年度  
厚生科学研究費補助金／II 総合的プロジェクト研究分野

長寿科学総合研究事業  
高齢者脳機能賦活療法の開発に関する研究事業 (H11- 長寿 - 026)  
研究報告集

発行：平成14年3月  
発行所：愛知県大府市森岡町源吾 36-3  
国立療養所中部病院  
TEL/0562-46-2311 FAX/0562-44-6593  
発行者：遠藤 英俊